

平成25年度 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下



生産者No.	J0069	品種名	コシヒカリBL	栽培面積	674 a
圃場筆数	38筆	栽培協定	済	圃場設置及び管理 現地確認月日(月/日)	7/26, 9/2

栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成25年11月27日 関沢 真一

《 耕種概要 》

区分	内容	附記			
育苗管理	種子更新	確認済	温湯済		
	導入先	JA 種子もみ苗	370 Kg	確認済	
		JA 以外 種子もみ苗			
	播種月日(月/日)	4/18			
	育苗様式	中苗			
本田管理	田植	時期(月/日)	5/25~6/6		
		植付株数	50 株/坪		
	生育調整	溝切り(月/日)	6/28		
		中干し(月/日)	6/25		
	出穂期(月/日)	8/8~8/16			
	倒伏	時期	9月上旬		
		程度	中		
	収穫	時期(月/日)	9/25~10/10		
		生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用	確認済	
	乾燥・調製	作業形態	自己		
	選別網目	1.90 mm	確認済		
作柄・品質	10a当たり収量	583 Kg			
	1等米比率	97 %			
	認証米出荷数量・玄米品質	月/日	出荷量(30kg個)	検査等級	玄米タンパク値(%)
		10/01	95	1等	5.9
		10/01	96	1等	5.7
		10/03	129	1等	5.8
		10/03	116	1等	5.6
		10/03	70	1等	5.6
		10/07	81	1等	5.9
		10/07	97	1等	5.7
		10/09	122	1等	5.8
		10/11	125	1等	5.9
10/15		150	1等	5.7	
10/15	37	1等	6.0		
計	1,118		5.8		

《 農薬資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	タフブロック	4/16	200倍		24~48時間浸漬	0	タロマイセスフラバス(カウントなし)
	タチガレン粉剤	4/10	8g		床土混和	1	ヒドロキシイソキサゾール
本田	Dr.オリビスターカル箱粒剤	5/25	50g		苗箱施用	2	プロベナゾール、ジノテフラン
	ヤイバジャンボ	5/28		250g	散布	2	フェントラザミドピリメスルファン
計						5	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 2.7割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

《 肥料資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育苗	種苗苗代配合		25g	0.5 Kg	0.02	0.02	0.03	0.03	
	くみあい液肥2号		10g	0.2 Kg	0.02	0.02	0.01	0.02	
	くみあい液肥2号		10g	0.2 Kg	0.02	0.02	0.01	0.02	
	追肥								
土づくり	魚沼ロマンソイルキーパー	5/10		40 Kg	0.00	0.00	2.40	1.60	アルカリ18.0%、けい酸23.0%、苦土4.4%、有機物5%
	ようりん	5/10		80 Kg	0.00	0.00	16.00		アルカリ45%、けい酸20%、苦土12%
本田	ワールドエスベレット	5/10		20 Kg	0.80	0.00	1.00	0.40	
	魚沼ロマンベースS220	5/25		30 Kg	3.60	3.45	3.60	3.00	
調整肥	マルチサポート2号	7/10		40 Kg	0.00	0.00			けい酸20%、苦土12%
	魚沼ロマン有機穂肥	7/23		10 Kg	1.00	0.63	0.40	1.20	
穂肥	魚沼ロマン有機穂肥	7/30		10 Kg	1.00	0.63	0.40	1.20	
計						4.77			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4.8割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)